

2023年3月5日

主日礼拝

①10:30 ②13:00

司会：① 神田健博 兄 ② 中原信一 兄

プレイズ

黙祷/祈禱

主の祈り

聖書

誕生祝福

メッセージ

祈禱

頌栄

祝禱

使徒行伝 16 章 22-34 節 (新約 p.209)

神の指(Fingerprints of God)シリーズ 76 柴田順一 牧師
「獄中で主を賛美せよ！」 “Jail House Rocks”

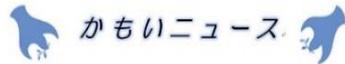
(司会者)

(起立)

(会衆)

(起立)

(牧師)



◇ 皆様を歓迎します。本日の YC カフェ は礼拝後にオープンします！

本日の豆：ゴールドンモカブレンド 紅茶：アッサムティー (各¥100)

◇ 「イースター音楽礼拝」(4/9) 案内は、新しい「教会案内」と共に何枚でもお持ちくださりお配りください。多くの方と共に主の復活を祝いましょう。

◇ 先週木曜発行のタウンニュース「心のエステ」が届いています。何枚でも！

◇ 聖書ガイド「リビングライフ3月号」(¥650)販売中。残りわずかです。

◇ 聖餐式は、受難週の4月2日の礼拝で行います。

◇ 礼拝献金・什一献金等は、受付前の木製「献金箱」をご利用ください。

□ 本日の予定 10:30「キッズチャーチ」4F 集合

11:45~12:15「執事会」5F 14:15「聖書入門講座」5F

□ 今週の予定 木曜 10:30~「オープン祈禱会」4F 「牧師面談」5F

土曜 13:30~14:00「礼拝堂お掃除」

真夜中ごろ、パウロとシラスとは、神に祈り、賛美を歌いつづけたが、囚人たちは耳をすまして聞きいていた。使徒行伝 16 章 25 節



「到着ロビーに、花は咲く」

東日本大震災から12年を迎える今月1日、仙台空港到着ロビーに「復興ピアノ」が置かれた。このグランドピアノは、12年前津波にのまれたが、泥の中から重機で引き上げられた。破損して鍵盤は剥がれ、内部は錆だらけで復興は困難と思われたが、この希望を再び埋めてはならないと、一年以上かけて修理と調律とを行い「復興ピアノ」として復活したのである。

痛々しい傷跡が残る鍵盤も剥がれた「復興ピアノ」は誰でも自由に弾くことができ、既に著名なピアニスト達も訪れている。多くの人が、家族の思い出や、復興の希望を込めて復興応援歌「花は咲く」を奏でるが、愛する者を守れ切れずに失ってしまった悲しみが、再び津波のように襲ってきて号泣する人も…。

「花は咲く」(復興応援テーマソング)

真っ白な雪道に春風香る。私はなつかしいあの街を思い出す。叶えたい夢もあった。変わりたい自分もいた。今はただなつかしいあの人を思い出す。誰かの歌が聞こえる。誰かを励ましてる。誰かの笑顔が見える。悲しみの向こう側に。

夜空の向こうの朝の気配に、私はなつかしいあの日々を思い出す。傷ついて傷つけて 報われず泣いたりして、今はただ愛おしいあの人を思い出す。誰かの想いが見える。誰かと結ばれてる。誰かの未来が見える。悲しみの向こう側に。

花は 花は 花は咲く いつか生まれる君に
花は 花は 花は咲く 私は何を残しただろう

愛する人の帰りを待つピアノの置かれた到着ロビー。どんな悲しみの向こう側にも希望の「花は咲く」！それが、主の復活を待ち望む我らの祈りである！「涙とともに種を蒔く者は、喜び叫びながら刈り取ろう」詩篇 126:5【新改訳】

今週の聖書通読【リビングライフ3月号】

05 日	サムエル記第一 19:8-17	ダビデを逃がしたミカル
06 月	サムエル記第一 19:18-24	ラマのナヨテに逃れたダビデ
07 火	サムエル記第一 20:1-11	ダビデの訴え
08 水	サムエル記第一 20:12-23	ダビデと契約を結ぶヨナタン
09 木	サムエル記第一 20:24-34	怒りを燃やすサウル
10 金	サムエル記第一 20:35-42	別れのあいさつ
11 土	サムエル記第一 21:1-9	ゴリヤテの剣を得たダビデ
12 日	サムエル記第一 21:10-15	気がふれたふりをするダビデ